

第10回 関東防災連絡会 議事要旨

1. 日時

平成31年2月15日（金） 13:30から15:00

2. 場所

さいたま新都心合同庁舎2号館5階 共用大会議室501

3. 議事次第

別紙 議事次第のとおり

4. 開会挨拶（会長：関東地方整備局長）

本会議は、東日本大震災を契機に発足し、情報共有・伝達について取組んできた。昨年、7月の豪雨災害、北海道胆振地震、台風など数多くの災害が発生し、これが関東で起きたら、どのような事態となるか容易に想像がつく。ハードだけでは防ぎきれない災害は必ず来る。事前、事後にわたり関係機関が主体的に連携することができるよう活発な意見交換・協議をお願いする。

5. 議題

以下の議題について、事務局から説明を行った。

(1) 平成30年度関東防災連絡会の取り組みについて

資料1により、関東防災連絡会の設立経緯や、平成30年度に取り組んだ情報掲示板の試行、マニュアル改定等について説明。

(2) 平成30年度情報共有訓練について

資料2により、関東防災連絡会として実施した情報共有訓練について説明。

(3) 平成31年度取組方針・活動スケジュール（案）について

資料3により、平成31年度取組方針と活動スケジュールの案について説明。

6. 報告事項

資料4に基づき、災害対応支援の取り組みとして、平成30年度の各災害対応等を例に地理院地図の活用例及び新機能等について、国土地理院より報告があった。

資料5に基づき、平成30年度の各災害における緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣及び活動状況について、関東地方整備局より報告があった。

資料6に基づき、JETT〔気象庁防災対応支援チーム〕（TEC-FORCE・気象・地象情報提供班）の位置づけ及び平成30年度の各災害における活動状況について、東京管区気象台より報告があった。

資料7に基づき、訪日外国人への災害時情報提供に役立つ各種ツールについて、関東運輸局より報告があった。

7. 閉会挨拶（副会長：関東運輸局長）

来年は、オリンピック・パラリンピックがあり、その最中に災害が起きることなども想定して取り組む必要がある。今回、取りまとめた来年度の活動方針に基づき活動するので、引き続きご協力をお願いしたい。

以上